

特別展 「諏訪富多」

はじまりました！



地域産業、観光振興に
貢献した東北有数の文化人

今年令和5年度は、大湯出身の諏訪
富多を取上げています。

地域の産業や観光に力を注ぎ、土産
品の開発なども手がけています。小松
五平を鳴子から招き、こけし制作を推
奨したり、名古屋から佐藤雲山を招い
た大湯焼には、自ら絵付けをしたりす
ることもありました。ほかに、晩年ま
で漢詩や短歌、俳句、日本画、書道な
どの創作を続けていて、その作品の一
部を展示しています。

大湯環状列石が発見されると
研究や保存にも力を注ぎ特別史
跡への道も開きました。また、
秋田・青森・岩手を結ぶ十和田
高原高天原神都論を唱え、その
考えや思いを綴った資料もあ
り、その展示も行っています。
皆様のご来館お待ちしております。



今年は桜の開花が早
いみたい。顕彰館の桜も
毎年写真スポットになっ
てるよ。顕彰館では、梅が
咲きはじめると、桜も咲
きはじめるよ。今は梅のつ
ぼみが濃いピンクに色づき
始めたよ。



うめ



さくら

2023.4.5 撮影

「温故知新」で鹿角を学ぶ
先人顕彰館館長 大澤 太

鹿角は先史時代から豊かな
地域でした。江戸時代になる
と稲作や木材、そして鉱山に
恵まれ経済的にも非常に発展
します。経済だけでなく文化
的にも発展し、多くの先人を
輩出しています。

先人顕彰館は鹿角の先人の
業績を蘇らせ、伝承していき
ます。それが、鹿角の過去と
現在だけでなく、未来につい
て、一考する縁になれば幸い
です。

そのために努力を重ねてい
きたいと思えますので、よろ
しくお願いいたします。